

平成30年度沖縄県入退院支援連携デザイン事業  
「在宅医療・介護連携に係る事例検討意見交換会(共通研修Ⅱ)」出席者アンケート

実施主体: 沖縄県、一般社団法人沖縄県医療ソーシャルワーカー協会

実施日: 2018年12月08日(土)

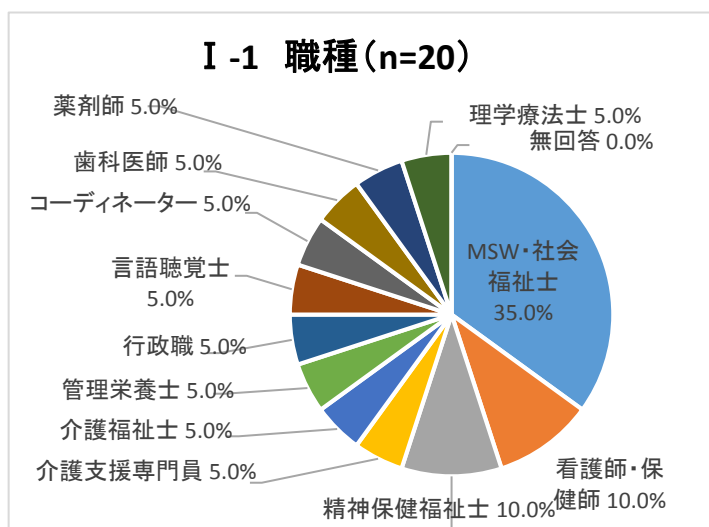
場所: P's SQUARE 5階 C会議室

対象: 研修会参加者(22人)

回答者数: 20人

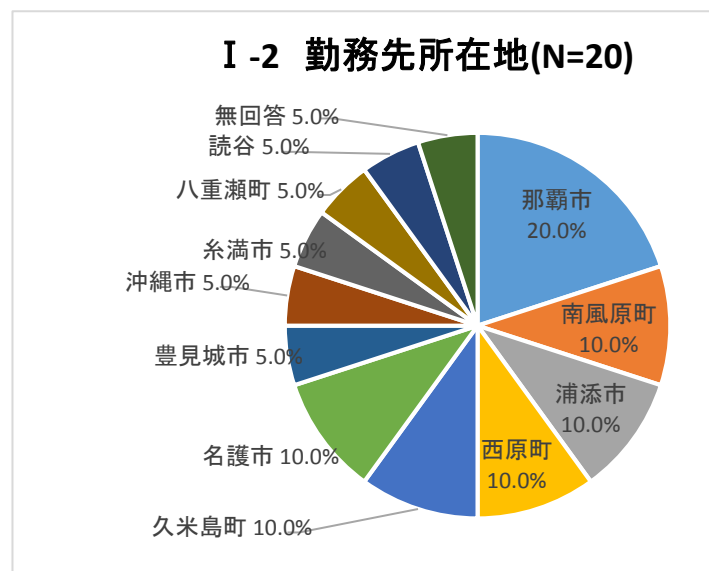
I-1 職種

選択肢	人	%
MSW・社会福祉士	7	35.0%
看護師・保健師	2	10.0%
精神保健福祉士	2	10.0%
介護支援専門員	1	5.0%
介護福祉士	1	5.0%
管理栄養士	1	5.0%
行政職	1	5.0%
言語聴覚士	1	5.0%
コーディネーター	1	5.0%
歯科医師	1	5.0%
薬剤師	1	5.0%
理学療法士	1	5.0%
無回答	0	0.0%
計	20	100.0%



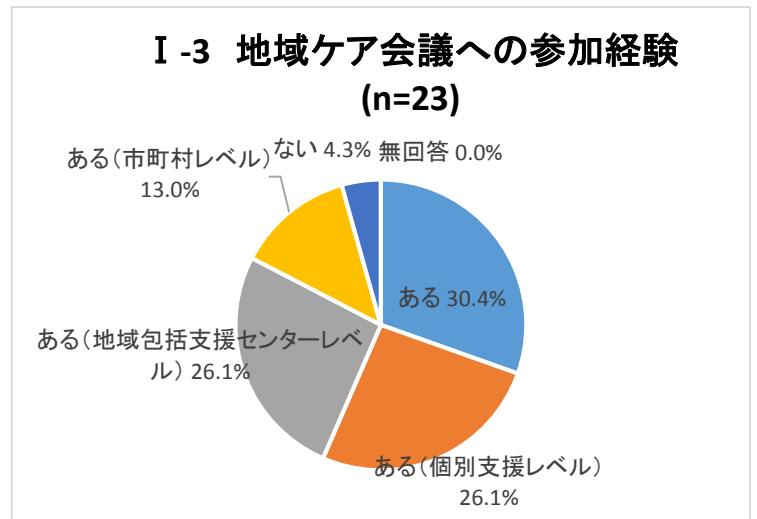
I-2 勤務先所在地

市町村名	人	%
那覇市	4	20.0%
南風原町	2	10.0%
浦添市	2	10.0%
西原町	2	10.0%
久米島町	2	10.0%
名護市	2	10.0%
豊見城市	1	5.0%
沖縄市	1	5.0%
糸満市	1	5.0%
八重瀬町	1	5.0%
読谷	1	5.0%
無回答	1	5.0%
計	20	100.0%



### I-3 地域ケア会議への参加経験(複数回答)

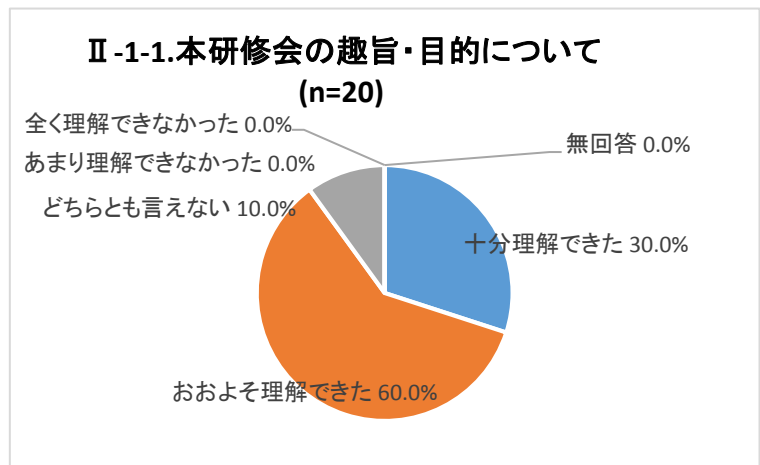
選択肢	人	%
ある	7	30.4%
ある(個別支援レベル)	6	26.1%
ある(地域包括支援センターレベル)	6	26.1%
ある(市町村レベル)	3	13.0%
ない	1	4.3%
無回答	0	0.0%
計	23	100.0%



## II 内容についての理解

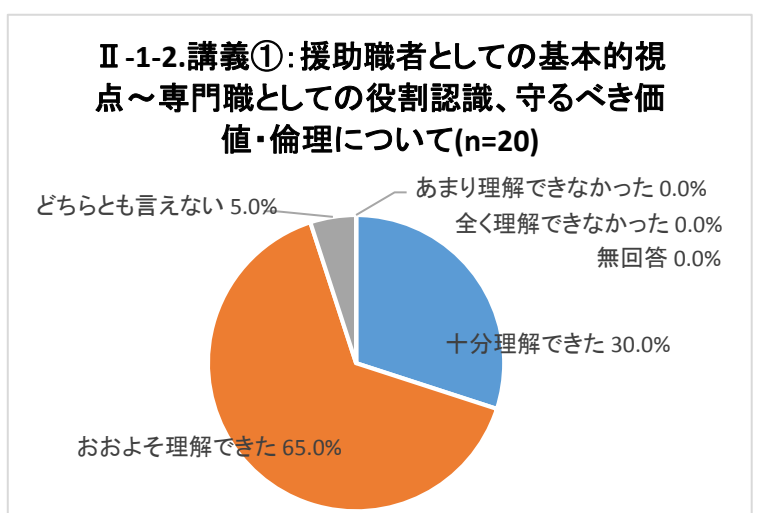
### II-1-1.本研修会の趣旨・目的について

選択肢	人	%
十分理解できた	6	30.0%
おおよそ理解できた	12	60.0%
どちらとも言えない	2	10.0%
あまり理解できなかった	0	0.0%
全く理解できなかった	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	20	100.0%



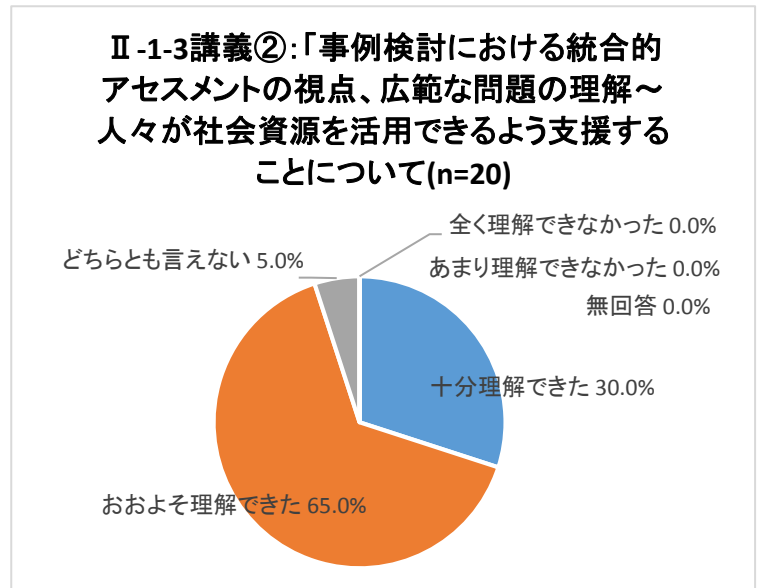
### II-1-2.講義①: 援助職者としての基本的視点～専門職としての役割認識、守るべき価値・倫理について

選択肢	人	%
十分理解できた	6	30.0%
おおよそ理解できた	13	65.0%
どちらとも言えない	1	5.0%
あまり理解できなかった	0	0.0%
全く理解できなかった	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	20	100.0%



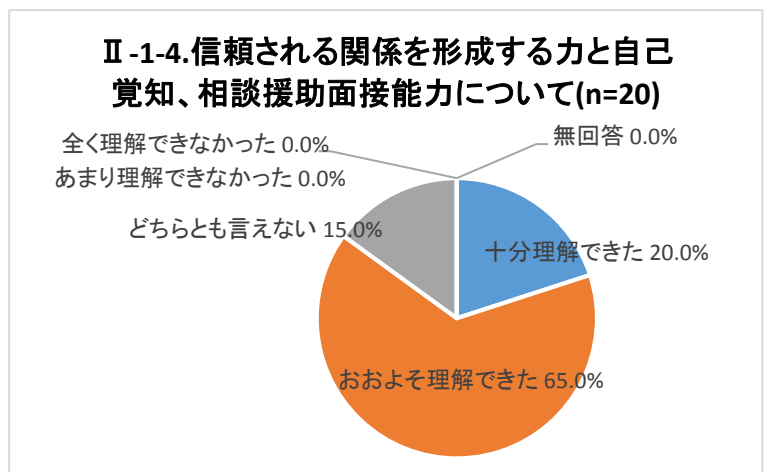
Ⅱ-1-3講義②:「事例検討における統合的アセスメントの視点、広範な問題の理解～人々が社会資源を活用できるよう支援することについて

選択肢	人	%
十分理解できた	6	30.0%
おおよそ理解できた	13	65.0%
どちらとも言えない	1	5.0%
あまり理解できなかった	0	0.0%
全く理解できなかった	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	20	100.0%



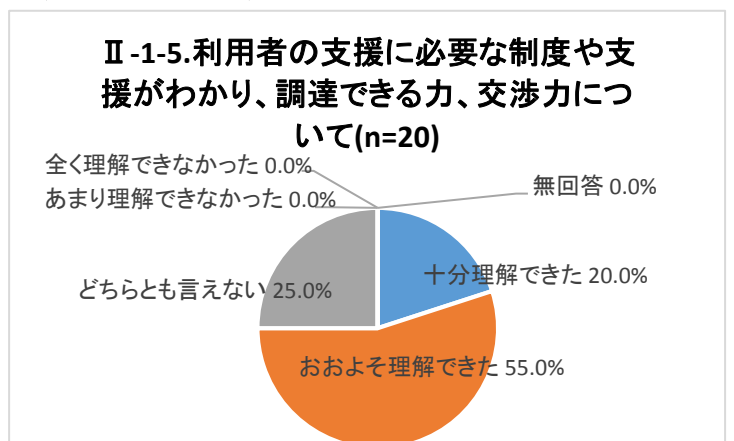
Ⅱ-1-4.信頼される関係を形成する力と自己覚知、相談援助面接能力について

選択肢	人	%
十分理解できた	4	20.0%
おおよそ理解できた	13	65.0%
どちらとも言えない	3	15.0%
あまり理解できなかった	0	0.0%
全く理解できなかった	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	20	100.0%



Ⅱ-1-5.利用者の支援に必要な制度や支援がわかり、調達できる力、交渉力について

選択肢	人	%
十分理解できた	4	20.0%
おおよそ理解できた	11	55.0%
どちらとも言えない	5	25.0%
あまり理解できなかった	0	0.0%
全く理解できなかった	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	20	100.0%



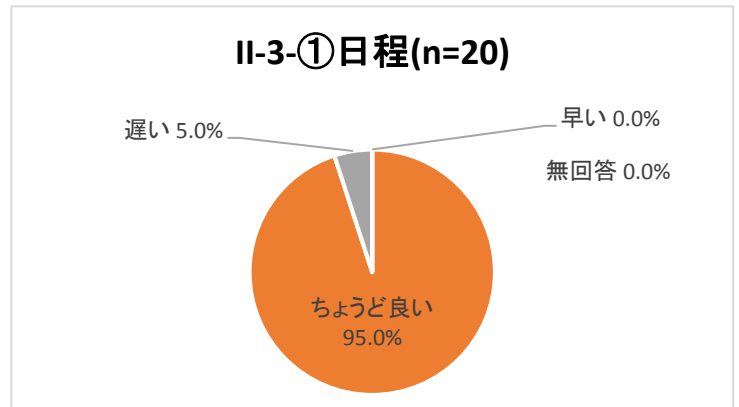
## II-2 プログラムの内容で特に参考になったことについて(自由回答:5人)

- ・環境の応答性の視点でケアプラン作成を行うことが有効かと考えた。
- ・援助者としての基本的視点について、色々考えさせられました。訪問看護のアセスメントとも照らし合わせ、共通する部分もありましたが、ソーシャルワーク介入の課題等はとても勉強になりました。ありがとうございました。
- ・よく復習しようと思います。自身に理論が足りていないことがよく自覚できました。
- ・基本の勉強不足をととも感じています。重ねて研修会での学びを続けていきたいです。
- ・末端の直接支援者を大切にする姿勢、客観的に支援を振り返るためのアセスメントのとり方。

## II-3 研修日程・時間

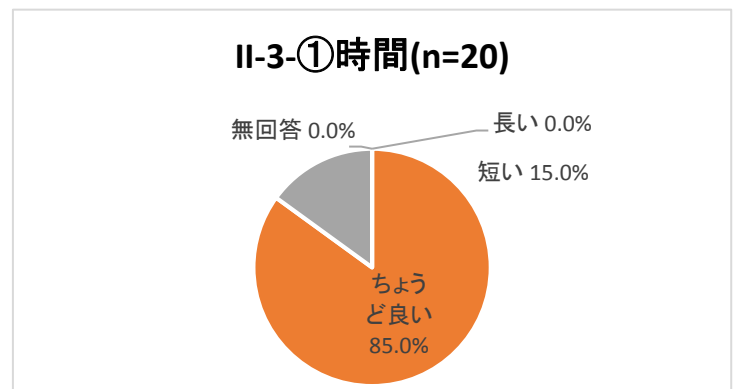
### ①日程

選択肢	人	%
早い	0	0.0%
ちょうど良い	19	95.0%
遅い	1	5.0%
無回答	0	0.0%
合計	20	100.0%



### ②時間

選択肢	人	%
長い	0	0.0%
ちょうど良い	17	85.0%
短い	3	15.0%
無回答	0	0.0%
合計	20	100.0%



### ※自由回答(4名)

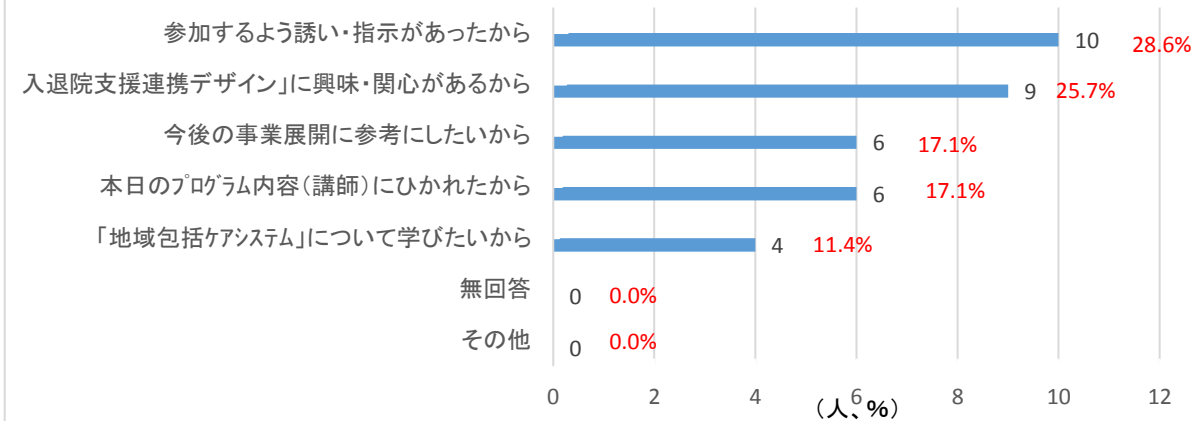
- ・もっと詳しく聞きたかった。
- ・先生の講義、もっと聞きたかったです。
- ・1日研修でも良いと思いました。
- ・もっと学びたいと思える内容でした。

## II-4 参加の動機

### ※複数回答

選択肢	人	%
その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%
「地域包括ケアシステム」について学びたいから	4	11.4%
本日のプログラム内容(講師)にひかれたから	6	17.1%
今後の事業展開に参考にしたいから	6	17.1%
入退院支援連携デザインに興味・関心があるから	9	25.7%
参加するよう誘い・指示があったから	10	28.6%
合計	35	100.0%

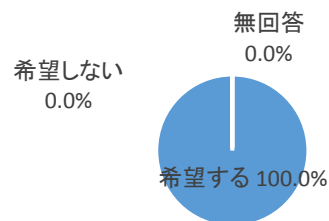
## II-4 参加の動機(n=35)



## II-5 今後も同様な研修会を希望するか

選択肢	人	%
希望する	20	100.0%
希望しない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	20	100.0%

## II-5 今後も同様な研修会を希望するか(n=20)

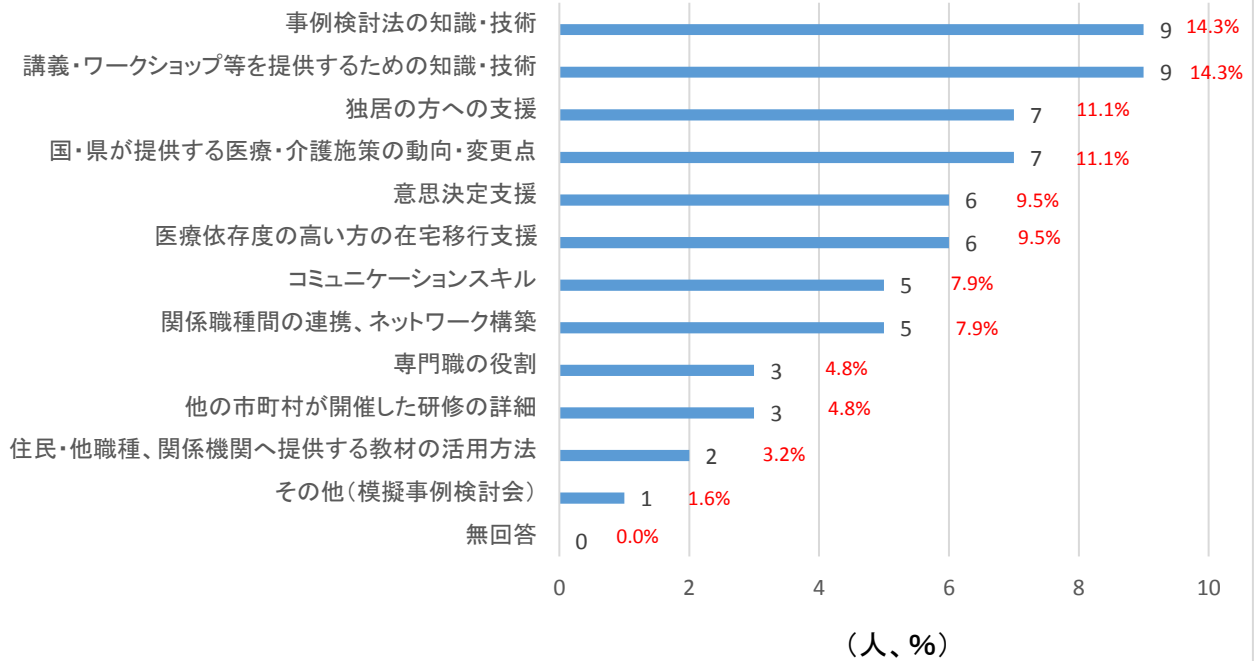


## III 今後取り上げてほしいテーマ

※複数回答

選択肢	人	%
無回答	0	0.0%
その他(模擬事例検討会)	1	1.6%
住民・他職種、関係機関へ提供する教材の活用方法	2	3.2%
他の市町村が開催した研修の詳細	3	4.8%
専門職の役割	3	4.8%
関係職種間の連携、ネットワーク構築	5	7.9%
コミュニケーションスキル	5	7.9%
医療依存度の高い方の在宅移行支援	6	9.5%
意思決定支援	6	9.5%
国・県が提供する医療・介護施策の動向・変更点	7	11.1%
独居の方への支援	7	11.1%
講義・ワークショップ等を提供するための知識・技術	9	14.3%
事例検討法の知識・技術	9	14.3%
計	63	100.0%

### Ⅲ 今後取り上げて欲しいテーマ(n=63)



#### ※特に取り上げて欲しいテーマ

- ・住民・他職種、関係機関へ提供する教材の活用方法(1名)
- ・関係職種間の連携、ネットワーク構築(1名)
- ・コミュニケーションスキル(1名)
- ・独居の方への支援(1名)

#### Ⅳ その他、全体を通しての感想・意見

- ・職種が異なるので今回ソーシャルワークの基本をきちんと学べたのは良かったです。富樫先生の辛口なでも客観性の高い内容は非常に面白かったです。濃い講義でした。ありがとうございます。
- ・年に一度しか公的出張ができないので、年度内に何回、どのような構成で研修が実施されるのか事前に告知して、選択(参加すべき時、院内の誰に参加してもらうか)させてほしい。職場に持ち帰っても感情が先だってギクシャクしてしまう(組織の問題が大きいです)。
- ・ありがとうございました。多職種連携において、言語・概念の共有を重要だと改めて感じました。